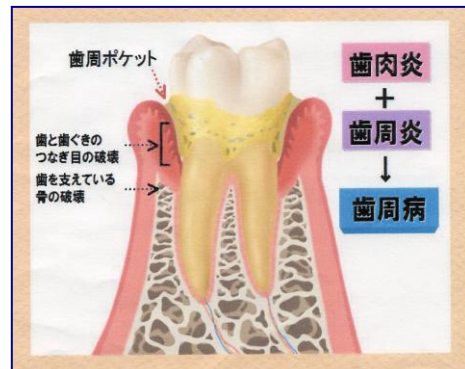


歯周病とはどんな病気？ 歯周病は歯の表面につく歯垢によっておこる歯の周りの病気です。

現在25歳以上の約85%が歯周病といわれています。

爪楊枝で歯と歯の間を少しこすると爪楊枝の先にほんの少しでも白い塊が付着してきます。これが歯垢（プラーク）です。この歯垢の中には1億個の細菌がいるといわれています。お口の中の細菌は現在判っているだけでも300～400種類いるといわれています。

これらは人それぞれに固有の細菌ネットワークを形成していて、これをバイオフィームともいいます。キッチンの排水溝のヌメヌメした汚れもバイオフィームと同様のものです。バイオフィームは簡単には薬液が浸透しない性質をしています。抗生剤を服用しても一時的に細菌数は減りますが、バイオフィームを形成している汚れを留めたままでは、時間の経過とともに細菌は増えてしまいます。



歯周病は歯肉炎（歯肉の炎症による出血・腫れ）と歯周炎（歯を支えている歯槽骨が破壊される）に分けられます。

歯周病は感染症：感染の原因を取り除くのが歯科医院での治療です

歯科医院でスクレーピング（歯冠に付着する歯垢、歯石を除去清掃する）やSRP（歯の根に付着した歯垢、歯石を除去する）、ポリッシング（歯の表面にゴムのカップやプラスチックのチップをこすりつけ、バイオフィームを除去する）を受けなければ完全にコントロールすることは出来ません。また歯垢が付着しにくくなるためのセルフケアの向上を図らなくてはなりません。（歯ブラシ指導）

ブラッシング



SRP



ポリッシング



歯周内科療法と保険治療

歯周内科療法（お薬を使って歯周病菌やカビ菌を退治する治療です。）

- 行なう内容
- 位相差顕微鏡での菌の確認
 - 細菌の除去薬剤の内服
 - カビ取り歯磨剤での歯磨き
 - 除菌後の歯石取りを行う

保険治療

歯磨きや、歯石除去、紙面清掃などを徹底的に行い、歯垢をよりつかないようにしていく方法。

（メンテナンス・基本治療・SRP・など(菌の全体量だけを減らし、歯周病菌そのものをやっつけることは難しい。)